

伊藤夏樹 ITO Natsuki

国土交通省 国土交通政策研究所 研究官 (Research Officer)

1. 研究分野・主な関心領域

都市計画、まちづくり（超高齢者社会における市街地マネジメント、コミュニティの形成／再生、自治体による独自の土地利用規制制度 等）

2. 学歴

修士（法学、工学（都市工学））

3. 主な職歴

東京大学高齢社会総合研究機構を経て、2017年4月より現職

4. 主な論文・研究業績

- 柴田淳志・伊藤夏樹・真鍋陸太郎・村山顕人・小泉秀樹・大方潤一郎(2014)「中核市・特例市レベルの地方都市中心市街地における人口変動の様相」都市住宅学 87, pp. 92-97 (査読付)
- 伊藤夏樹・小泉秀樹(2013)「中心市街地活性化と歴史文化資源の活用:城郭史跡を中心としたまちづくり」日本建築学会学術講演梗概集(都市計画), pp. 819-822
- 中島孝裕・伊藤夏樹・李鎔根・佃悠・大月敏雄(2011)「地方都市ニュータウンにおける過去30年の不動産取引情報分析を通じた人口減少・高齢化への対応に関する研究」日本建築学会学術講演梗概集 F-1, p. 69-72
- 伊藤夏樹・小泉秀樹・大方潤一郎(2010)「盛岡市における居住者特性と空間特性に着目した既成住宅市街地の課題把握のための類型化」都市計画論文集 45-3, pp. 253-258 (査読付)
- 伊藤夏樹・小泉秀樹・大方潤一郎(2007)「自治体における複合型景観整備システムの展開過程に関する研究:金沢市および京都市を事例として」都市計画論文集 42-3, pp. 67-72 (査読付)

5. その他（所属学会、受賞、最近の講演・発表等）

(所属学会)

日本都市計画学会、日本建築学会、都市住宅学会

(雑誌記事等)

- 後藤純・伊藤夏樹(2017)「活力ある超高齢社会を築く観点から考えるコンパクト化の論点(特集・都市コンパクト化時代の住まい方)」住宅 66-1, pp. 38-45
- 後藤純・伊藤夏樹(2016)「大槌町および釜石市における住民共助型のコミュニティ活動(特集・東北復興に見る新しい日本のかたち)」商工ジャーナル 42-3, pp. 23-25

- 後藤純・伊藤夏樹・似内遼一・堤可奈子・小泉秀樹・大方潤一郎(2015)「超高齢社会のまちづくりのために:コミュニティ戦略型計画を目指して(特集・活力ある超高齢社会を共創するプランニング)」都市計画 316, pp. 58-65
- 伊藤夏樹(2010)「地方都市ニュータウンにおける空き家活用の取り組み - 高齢化への対応と住み替えの促進(特集・住まいを地域に開く)」住宅 59-11, pp. 46-52
- 内海麻利・伊藤夏樹(2008)「地方分権と制度改正(特集・都市計画制度を構想する)」都市計画 272, pp. 21-24